

■質問

壁式RC造において、耐力壁が上下に連続していない上の耐力壁を、壁量に算入する方法がありますか。

■回答

壁式RC造において、下階に連続した耐力壁がない耐力壁は壁量に算入されませんが、次の様な考慮がされていれば、壁量に算入することができます。

- ① 周辺を十分剛強な壁梁で固める。
  - ② 耐力壁の回転を有効に阻止できるよう、耐力壁の両端近くに配置する。 等
- [詳細は「壁式構造関係設計規準集・同解説(壁式鉄筋コンクリート造編・日本建築学会)」を参照して下さい。]

※ ASCAL では、上記「考慮」の条件が満足された架構であるという認識を、“「部材リスト・基礎梁」ダイアログで設定した梁符号を配置する” ことによって置き換えています。

つまり、「部材リスト・基礎梁」ダイアログで設定した梁符号を配置した場合は壁量に算入され、そうでない場合は壁量に算入されません。(下図参照)

(参考図) [Y1通り軸組図]

